

様式第1 (第5条関係)

㊟ (←捨印)

第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出書

郵送の場合は、投函する日付
持参の場合は、提出する日付

平成25年4月15日

経済産業大臣 (茨城県知事) 殿

提出日時点の情報を記入

〒310-0852

個別郵便番号は不可

× 〒310-8555

- × 経済産業大臣
- × 経済産業大臣 (都道府県知事)

届出者 住所 (ふりがな) いばらきけんみとしかさほらちよう 茨城県水戸市笠原町978-6

氏名 (ふりがな) いばらきけんかぶしがいしゃ 茨城県株式会社 事業所名は記入不要

把握対象年度 (前年度) の
4月1日時点の情報を記入

代表取締役社長 (ふりがな) いばらき たろう 茨城 太郎 ㊟

(代理人) (ふりがな) みとこうじようちよう みと たろう 水戸工場長 水戸 太郎 ㊟

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律第5条第2項の規定により、第一種指定化学物質の排出量及び移動量について、次のとおり届け出ます。

事業所	(ふりがな) いばらきけんかぶしがいしゃ 事業者の名称 茨城県株式会社
	前回の届出における名称 ※ 前回の届出時における名称から変更した場合のみ記入
事業所の名称	(ふりがな) みとこうじよう 事業者名及び部署名は記入不要 水戸工場 × 茨城県株式会社 水戸工場
	前回の届出における名称 ※ 前回の届出時における名称から変更した場合のみ記入
事業所の所在地	〒310-0805 茨城 都道府県(県) 水戸 市区町村(市) 中央1-1-1 ちゅうおう
事業所において常時使用される従業員の数 95 人	
事業所において行われる事業が属する業種	業種コード
主たる事業	化学工業 2000
従たる事業	自動車卸売業 5220 商品検査業 8620
第一種指定化学物質の排出量及び移動量	別紙番号1~1 のとおり
本届出が法第6条第1項の請求に係るものであることの有無 (該当するものに○をすること)	1. 有 2. 無
担当者	部署 水戸工場 環境安全部管理第一係
(問い合わせ先)	(ふりがな) かがく はなこ 氏名 化学 花子 提出日時点の情報を入力
	電話番号 029-301-1234
※受理日	年 月 日 ※整理番号 ※ 記入不要

- 備考1 本届出書は、事業所ごとに作成すること。
 2 前回の届出における名称の欄は、変更された場合のみ記載すること。
 3 事業所において常時使用される従業員の数の欄には、前年4月1日現在 (前年度中に事業を開始した事業者においては事業を開始した日) における当該事業所の人数を記載すること。
 4 事業所において行われる事業が属する業種の欄には、当該事業所における主たる事業が属する業種を最上欄に記載し、二以上の業種に属する事業を行う事業所にあつては、次欄以降にその他の業種を記載すること。
 5 法人にあつては、当該届出に係る当該事業所の担当部署並びに氏名及び連絡先を記載すること。
 6 ※の欄には、記載しないこと。
 7 届出書及び別紙の用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 8 氏名 (法人にあつてはその代表者の氏名) を記載し、押印することに代えて、本人 (法人にあつてはその代表者) が署名することができる。
 9 本届出書に記載された情報の同一性を失わない範囲で当該情報を記録する機能を有する二次元コードであつて、日本工業規格X0510に適合するものを記載することができる。
 (二次元コード記載欄)

第一種指定化学物質の名称並びに排出量及び移動量

第一種指定化学物質の名称		ベンゼン				
第一種指定化学物質の号番号		400			単位 kg mg-TEQ(ダイオキシン類の場合)	
排出量	イ 大気への排出				140	有効数字2桁で記入 × 138
	ロ 公共用水域への排出				23	排出先の河川、湖沼、海域等の名称 〔 那珂川 〕
	ハ 当該事業所における土壌への排出(ニ以外)				0.0	排出量がない場合も0.0と記入
	ニ 当該事業所における埋立処分				9.8	埋立処分を行う場所 (該当するものに○をすること) 1. 安定型 ②. 管理型 3. 遮断型
移動量	イ 下水道への移動				0.0	移動先の下水道終末処理施設の名称 〔 〕
	ロ 当該事業所の外への移動(イ以外)				5.0	
当該第一種指定化学物質を含む廃棄物の処理方法又は種類		廃棄物の処理方法 (該当するものに○をすること (複数選択可)) 01 脱水・乾燥 04 中和 07 その他 02 焼却・熔融 05 破碎・圧縮 03 油水分離 06 最終処分				
「移動量」がある場合、「廃棄物の処理方法」と「廃棄物の種類」は、少なくともどちらか一方を選択		廃棄物の種類 (該当するものに○をすること (複数選択可)) 01 燃え殻 10 動植物性残さ 02 汚泥 11 動物系固形不要物 ③ 廃油 12 ゴムくず 04 廃酸 13 金属くず 05 廃アルカリ 14 ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず 06 廃プラスチック類 15 鋳さい 07 紙くず 16 がれき類 08 木くず 17 ばいじん 09 繊維くず 18 その他				
※整理番号		※ 記入不要				

- 備考 1 特定第一種指定化学物質についても本別紙を用いること。
 2 本別紙は、第一種指定化学物質ごとに作成することとし、別紙番号の欄に令別表第一に掲げる第一種指定化学物質の順に番号を割り振ること。
 3 第一種指定化学物質の名称の欄及び第一種指定化学物質の号番号の欄には、令別表第一に掲げる名称(令別表第一に別名の記載がある第一種指定化学物質にあっては、当該別名)及び号番号を記載すること。
 4 排出量及び移動量の有効数字は2桁とすること。ただし、ダイオキシン類以外の第一種指定化学物質にあっては、排出量又は移動量が1kg未満の場合、小数点以下第2位以下を四捨五入して得た数値を記載することとする。
 5 公共用水域への排出がある場合、排出先の河川、湖沼、海域等の名称の欄には排出先の名称を記載すること。
 6 下水道への移動がある場合、移動先の下水道終末処理施設の名称の欄には、排出した下水の処理が行われる施設の名称を記載すること。
 7 ※の欄には、記載しないこと。
 8 本別紙に記載された情報の同一性を失わない範囲で当該情報を記録する機能を有する二次元コードであって、日本工業規格X0510に適合するものを記載することができる。
 (二次元コード記載欄)

※ 排出量及び移動量の記入については、以下の表を参考にしてください。

～排出量・移動量の届出書への記入に際して～

排出量及び移動量は有効数字2桁で記入してください。

ダイオキシン類以外の場合 (kg)		ダイオキシン類の場合 (mg-TEQ)	
算出結果 (生データ)	算出結果の 有効数字2桁表示	算出結果 (生データ)	算出結果の 有効数字2桁表示
0.0493	0.0	0.0493	0.049
0.0926	0.1	0.0926	0.093
0.302	0.3	0.302	0.30
4.75	4.8	4.75	4.8
9.98	10	9.98	10
12.2	12	12.2	12
1,875	1,900	1,875	1,900
2,141	2,100	2,141	2,100
9,869	9,900	9,869	9,900
9,987	10,000	9,987	10,000
10,234	10,000	10,234	10,000
10,766	11,000	10,766	11,000

※ ダイオキシン類以外の第一種指定化学物質の排出量又は移動量が1kg未満の場合、小数第2位を四捨五入して得られた数値を記入してください。